

## 令和6年度 第1回 名西高等学校 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和6年6月13日（木）午前10時から正午まで

2 場 所 名西高等学校 会議室

### 3 参加者

河崎会長、西岡委員、森根委員、小林委員、久米委員、安達委員、  
喜多委員、臼井委員、大久保副会長、  
竹田教頭、前田教頭、村上教頭、吉田総務課長、向井芸術科長、  
横田進路課長、佐藤教務課長

### 4 内 容

#### (1) 任命

#### (2) 役員改選

会長として河崎藤花同窓会長、副会長として大久保学校長が承認された。

#### (3) 協議

##### ア 学校経営方針・名西高校の現状について

大久保学校長より次の項目について説明、承認された。

##### ① 本校の教育方針について

##### ② スクールミッション・スクールポリシーについて（R6改定）

##### ③ 本年度の重点的取組について

##### ・普通科の魅力化

生徒の主体的な学びを進める個別指導の徹底

「自分で考え、自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できる生徒の育成」

授業改善についての教職員研修の実施

令和5年度の進路状況、本年度現在までの実績

地域との連携（名高パトロール隊の活動など）

##### ・芸術科の魅力発信

文化芸術リーディングハイスクールについて

（外部講師による授業、名高フェスティバルなど）

##### ・定時制での社会的自立への取組み

キャリア教育の充実、ICT活用、エシカル教育

イ 教育課程の編成について

佐藤教務課長・村上教頭により説明、承認された。

・本年度より全学年新課程での編成

ウ 学校評価総括評価票における評価項目、評価指標等について

竹田教頭・村上教頭により説明、承認された。

エ 令和5年度の受賞歴等について

竹田教頭・村上教頭により説明された。

オ 委員からの提言

○昨年度もこの会で意見を言わせてもらったが、多様性の時代なので、男子も制服を学ランだけではなくいろいろ選べるといいと思う。昨年度、男子のセーターが導入されて、生徒の間でも好評と聞いた。高校によっては制服のレパトリーがいろいろあったり、学校のトレーナーやポロシャツを作ったりしていると聞く。保護者も全校生徒と制服について意見交換する機会があればよい。女子の制服はブレザーなので男子もブレザーを選べるようにできないだろうか。制服も普通科の魅力化につながると思う。

→今年度も昨年に引き続き、校則について生徒の意見を聞く機会を設けたいと考えている。また、保護者の方から制服等について意見を聞く機会はなかったので、PTAの会等でもてるといいと思う。

○現在、学区制の見直しが進められている。先ほど説明のあったスクールミッション、スクールポリシーの中で「地域との連携」という言葉がよく出てきたが、高校側としては、学区内の生徒に多く来てほしいのか、それとも学区は関係ないのか。意見を聞かせてほしい。

→これは個人的な意見にはなるが、自分としては、勤務する高校の地元の生徒が来てくれて、県外に進学したとしても、地元に戻ってきて就職し、地元のために活躍してほしいと思う。本校の芸術科は全県一区で遠いところからも来てくれているが、やはりやがては自分の地元に戻って活躍してほしいと思い教育活動を行っている。

○説明の中で「地域を大切にする」「地域に貢献する」という言葉がたくさんあった。地域の中学校から地域の高校に進学することもすすめたいと思った。地域の担い手を育成するということも述べられていたので、具体的にどういった進路があるのかが分かれば、名西高校への進学もす

すめやすいと思った。また、6/7（土）のオープンスクールが名西郡の総体と重なっていたので、地域の中学生在がより参加しやすい日程にしてもらえるとうよいと思った。

- 普通科・芸術科・定時制の三つがある学校は県内唯一だと思うので、すべての科での魅力化をすすめてもらいたいし、学力面はもちろん、社会での自立、地域の課題解決など様々な方法で魅力を出していけると思う。自分も地域企業の一つとして、可能な限り連携していきたいと考えている。
- 将来の働き方ということについて意見を述べたいと思う。芸術科の生徒は今日の前の芸術活動に一生懸命取り組んでいると思うが、それで将来食べていけるのかという不安もあると思う。こういう道もある、こういうところをつまづいた、という先輩方の声や、地域おこし協力隊で県外から来ている方の話を聞くなどして、様々な生き方があるということを知る機会を作ってもらいたい。また、1年次から総合的な探究の時間にエシカル消費について自分で課題を見つけて調べ発表するという活動をしているが、経験をしていない。リアルな声を聞いて、ああそうかと実感できている生徒は、ネットニュースで調べただけの生徒と発表の内容が全く違う。リアルな声を聞く機会をぜひ作ってほしいと思う。
- 昨年度は校則見直し等でメディアでも取り上げられたりして、名西高校の取組が地域の方や子供たちに知ってもらえる機会になっていた。地域に愛される学校作りを進めていくという説明があったが、高校の魅力化というのはなかなか難しいのだと思う。「通学区域制に関する有識者会議」が開かれているが、基本的には、自分が目指す学校へ制限なく行けることを目指していきたいところだ。高校の校長先生から普通科の特色化は難しいと聞くが、今後も名西高校の取組や活躍を、名西郡の子供たちに発信してもらい、地元の名西高校に通いたい、そして地元で活躍したいという流れを作っていただきたい。地域の小中学校の連携も引き続きお願いしたい。
- 文化芸術リーディングハイスクールの指定を受け、名西高校魅力化プロジェクト、そして授業改善等行っていただき、芸術科に関しては全国区の実績を引き続いて上げていただき、嬉しく思っている。ほぼ毎日ホームページを見ているが、古いままのものもあるので、ぜひトップページから新しくしてほしい。